

～だに (連～都～・光是～就)

「～だに」(連～都～・光是～就 (舉極端最小例, 文語固定搭配)) — ① 句型と例句

N1・CEFR C1

姓名： 日期：



柴犬老師陪你學！

STEP 1・先讀懂句型：先看下面的句型公式與說明，再把例句一句一句唸出聲音。看懂了、唸熟了，再翻到第 2 頁自己動筆寫。

動詞辭書形 (想像する等) / 名詞 (微動・夢等) +だに → 連～都～・光是～就～ (文語固定搭配)

「～だに」是源自古文的【文語取り立て助詞】、意思接近「すら・さえ」、舉一個最小・最極端的例子強調「光是～就～・連～都～」。現代日語幾乎只殘留在【少數固定搭配】中、不能像すら那樣自由替換。

兩大用法 (都要背固定搭配)：

- ①肯定「Vする+だに+ (負面結果)」= 光是做這動作就～：「想像する**だに**恐ろしい」(光想就可怕)、「考える**だに**おぞましい」(光想就噁心)。常見動詞限「想像する・予想する・考える・思う・聞く」等。
- ②否定「N+だに+しない/否定」= 連～都～ (最小限的動作都沒有)：「微動**だに**しない」(連一點都不動)、「予想**だに**しなかった」(連預料都沒料到)、「一顧**だに**しない」(連看一眼都不肯)、「夢**だに**思わなかった」(連做夢都沒想到)。

接續：

- ・動詞辭書形+だに (想像するだに)。
- ・名詞+だに (微動だに・予想だに・一顧だに)；「夢」特殊、作「夢にだに」。

最重要對比 — だに vs すら (77-3)：

- ・「すら」(77-3)=連～都～、可【廣泛接各種名詞、口語也用】：「専門家すら間違える」「水すら飲めない」「子供ですら知っている」、替換自由。
- ・「だに」(本課)=同様「連～都」、但【更古雅・文語、幾乎只配少數固定搭配】(想像・予想・考える・夢・微動・一顧)、不能自由造句：×「水だに飲めない」×「専門家だに間違える」、要用すら。
- N1 必考辨別：看到固定搭配「微動だにしない・想像するだに・予想だにできなかった・夢にだに」就是だに；廣泛接一般名詞講「連～都」、口語語境、用すら (或さえ)。だに 比すら 更書面・古典、考試多以慣用句形式出現。

注意：

- ①だに 不能組條件句 (和すら一樣、「只要～就」要用さえ：○「水さえあれば」)。
- ②否定固定形「微動だにしない/予想だにしない/一顧だにしない」要整組記、不要拆開亂用。
- ③整體語感非常書面・鄭重、日常會話幾乎不用、出現在文章・新聞・小說・致詞。

例句 (9 句)

その事故は、想像するだに恐ろしい。(そのじこは、そうぞうするだにおそろしい。) 那場事故、光是想像就很恐怖。

巨大な岩は、押しても微動だにできなかった。(きょだいないわは、おしてもびどうだにできなかった。) 巨大的岩石、推也紋風不動。

こんな結果になるとは、予想だにできなかった。(こんなけっかになるとは、よそうだにできなかった。) 會變成這種結果、連預料都沒料到。

彼が裏切るなど、夢にだに思わなかった。(かれがうらぎるなど、ゆめにだにおもわなかった。) 他會背叛、我連做夢都沒想過。

あの惨状は、思い出すだに胸が痛む。(あのさんじょうは、おもいだすだにむねがいたむ。) 那慘狀、光是回想就心痛。

権力者は、市民の声を一顧だにできなかった。(けんりよくしやは、しみんのこえをいっこだにできなかった。) 掌權者對市民的聲音不屑一顧。

戦争の悲惨さは、考えるだに胸が苦しくなる。(せんそうの ひさんさは、かんがえる だに むねが くるしく なる。) 戦争的悲惨、光是想就令人胸悶。

彼女はこちらを一瞥だにせず、立ち去った。(かのじょは こちらを いちべつ だに せず、たちさった。) 她連看都不看一眼就離開了。

あの日のことは、口にするだに身がすくむ。(あの ひの ことは、くちにする だに みが すくむ。) 那天的事、光是說出口就令人發怵。

～だに (連～都～・光是～就)

「～だに」(連～都～・光是～就 (舉極端最小例, 文語固定搭配)) — ② 練習

N1・CEFR C1

姓名： 日期：

STEP 2・自己寫寫看：看提示句，把它改寫成本課的句型，寫在底線上。寫完再翻到第 3 頁對答案。

動詞辭書形 (想像する等) / 名詞 (微動・夢等) +だに → 連～都～・光是～就～ (文語固定搭配)

1 提示：想像する・恐ろしい (そうぞう)

2 提示：微動・しない (びどう)

3 提示：予想・しない (よそう)

4 提示：夢・思わない (ゆめ)

5 提示：思い出す・胸が痛む (おもいだす)

6 提示：一顧・しない (いっこ)

7 提示：考える・胸が苦しい (かんがえる)

8 提示：一瞥・しない (いちべつ)

9 提示：口にする・身がすくむ (くち)

10 提示：(畏) だに vs すら 範圍 (ちがひ)

11 提示：(震) だに不能造条件句 (じょうけん)

12 提示：(震) 否定固定形要整組記 (こてい)

13 提示：(自由) 衝撃 (しょうげき)

14 提示：(自由) 無視 (むし)

15 提示：(自由) 想定外 (そうていがい)

16 提示：考える・身の毛がよだつ (みのけ)

17 提示：予想・展開 (てんかい)

18 提示：想像する・つらい (つらい)

19 提示：微動・岩 (いわ)

20 提示：夢・見ない (ゆめ)

21 提示：聞く・恐ろしい (きく)

22 提示：思う・心が痛む (おもう)

～だに (連～都～・光是～就)

「～だに」(連～都～・光是～就 (舉極端最小例, 文語固定搭配)) — ③ 解答

N1・CEFR C1

姓名： 日期：

STEP 3・對答案：以下為已驗證的模範解答。標示「參考解答」者為開放式題目的其中一種正解，並非唯一答案。

1 提示：想像する・恐ろしい (そうぞう)

その事故は、想像するだに恐ろしい。 (そのじこは、そうぞうするだにおそろしい。)

そのじこは、そうぞうするだにおそろしい。

光想就可怕。

2 提示：微動・しない (びどう)

巨大な岩は、押しても微動だにしなかった。 (きょだいないわは、おしてもびどうだにできなかった。)

きょだいないわは、おしてもびどうだにできなかった。

推也紋風不動。

3 提示：予想・しない (よそう)

こんな結果になるとは、予想だにできなかった。 (こんなけっかになるとは、よそうだにできなかった。)

こんなけっかになるとは、よそうだにできなかった。

連料都沒料到。

4 提示：夢・思わない (ゆめ)

彼が裏切るなど、夢にだに思わなかった。 (かれがうらぎるなど、ゆめにだにおもわなかった。)

かれがうらぎるなど、ゆめにだにおもわなかった。

做夢都沒想到。

5 提示：思い出す・胸が痛む (おもいだす)

あの惨状は、思い出すだに胸が痛む。 (あのさんじょうは、おもいだすだにむねがいたむ。)

あのさんじょうは、おもいだすだにむねがいたむ。

光是回想就心痛。

6 提示：一顧・しない (いっこ)

権力者は、市民の声を一顧だにできなかった。 (けんりよくしゃは、しみんのこえをいっこだにできなかった。)

けんりよくしゃは、しみんのこえをいっこだにできなかった。

不屑一顧。

7 提示：考える・胸が苦しい (かんがえる)

戦争の悲惨さは、考えるだに胸が苦しくなる。 (せんそうのひさんさは、かんがえるだにむねがくるしくなる。)

せんそうのひさんさは、かんがえるだにむねがくるしくなる。

光是想就胸悶。

8 提示：一瞥・しない (いちべつ)

彼女はこちらを一瞥だにせず、立ち去った。(かのじよは こちらを いちべつ だに せず、たちさった。)

かのじよは こちらを いちべつ だに せず、たちさった。
連看都不看一眼。

9 提示：口にする・身がすくむ (くち)

あの日のことは、口にするだに身がすくむ。(あの ひの ことは、くちに する だに みが すくむ。)

あの ひの ことは、くちに する だに みが すくむ。
光是說出口就發怵。

10 提示：(畏) だに vs すら 範圍 (ちがい)

(一般名詞用すら) 水**すら**飲めない / (固定搭配用だに) 微動**だに**しない

ちがい
一般名詞用すら、だに 只配固定搭配。

11 提示：(畏) だに不能造條件句 (じょうけん)

(×) 水だにあれば (○) 水**さえ**あれば (「只要～就」用さえ)

じょうけん
「只要～就」的條件句只能用さえ。

12 提示：(畏) 否定固定形要整組記 (こてい)

微動**だに**しない / 予想**だに**しない / 一顧**だに**しない (整組背)

こてい
否定固定形整組記、別拆開亂造。

13 提示：(自由) 衝擊 (しょうげき)

参考解答

あの大地震のことは、今思い出すだに体が震える。(あの おおじんの ことは、いま おもいだす だに からだが ふるえる。)

あの おおじんの ことは、いま おもいだす だに からだが ふるえる。
那場大地震、現在光是回想身體都會發抖。

14 提示：(自由) 無視 (むし)

参考解答

上司は私の提案を一顧だにせず、却下した。(じょうしは わたしの ていあんを いっこ だに せず、きやっかした。)

じょうしは わたしの ていあんを いっこ だに せず、きやっかした。
上司對我的提案不屑一顧、直接駁回。

15 提示：(自由) 想定外 (そうていがい)

参考解答

まさか自分が選ばれるとは、予想だにしていなかった。(まさか じぶんが えらばれるとは、よそう だに して いなかった。)

まさか じぶんが えらばれるとは、よそう だに して いなかった。
沒想到自己會被選上、連料都沒料到。

16 提示：考える・身の毛がよだつ（みのけ）

その可能性は、考えるだに身の毛がよだつ。（そのかのうせいは、かながえるだにみのけがよだつ。）

そのかのうせいは、かながえるだにみのけがよだつ。
那種可能性、光是想就毛骨悚然。

17 提示：予想・展開（てんかい）

誰も予想だにしない展開となった。（だれもよそうだにしないてんかいとなった。）

だれもよそうだにしないてんかいとなった。
演變成誰都料想不到的局面。

18 提示：想像する・つらい（つらい）

あの別れは、想像するだにつらいものだった。（あのわかれは、そうぞうするだにつらいものだった。）

あのわかれは、そうぞうするだにつらいものだった。
那場離別、光是想像就很難受。

19 提示：微動・岩（いわ）

強風が吹いても、その大木は微動だにできなかった。（きょうふうがふいても、そのたいぼくはびどうだにできなかった。）

きょうふうがふいても、そのたいぼくはびどうだにできなかった。
強風吹來、那棵大樹也紋風不動。

20 提示：夢・見ない（ゆめ）

こんな日が来るとは、夢にだに見なかった。（こんなひがくるとは、ゆめにだにみなかった。）

こんなひがくるとは、ゆめにだにみなかった。
這樣的日子會到來、連做夢都沒夢過。

21 提示：聞く・恐ろしい（きく）

その伝説は、聞くだに恐ろしい話だ。（そのでんせつは、きくだにおそろしいはなしだ。）

そのでんせつは、きくだにおそろしいはなしだ。
那個傳説、光是聽就很恐怖。

22 提示：思う・心が痛む（おもう）

被災地の現状は、思うだに心が痛む。（ひさいちのげんじょうは、おもうだにこころがいたむ。）

ひさいちのげんじょうは、おもうだにこころがいたむ。
災區的現狀、光是想就心痛。